

花屋さんが教える 春のお花の選び方と管理法

春の季節には、美しい花々が豊富に咲き誇ります。
春の花々を長く楽しむために、切花と花木の選び方と管理法をまとめました。



ふくしまの 花とくらす 春

切花の特徴と選び方

花木(さくら、もも)の選び方

チューリップやガーベラなどの切り花は、生けた後も比較的花や茎が成長し形が変わりやすいため、水換えの際に花を優しく整えてください。蕾が少し若めのものを選び、大胆に生けて、花の変化や茎の動きを楽しみましょう。

さくらは比較的開花しやすく、蕾が硬くても綺麗に咲いてくれます。ももの花は枝によって開花しない場合があるため、蕾が大きくしっかりとピンク色のものを選びましょう。

切花の管理法



サイネリア、ゼラニウムの管理



01 水の管理

数日ごとに花瓶の水を換えて花を新鮮な状態に保ちます。茎を斜めに切り直すと、水をより多く吸収させることができます。茎に土がついてる場合は、水で綺麗に流して花瓶の水を清潔に保ちましょう。

01 日当たりと温度

強い直射日光は避け、明るい場所で適温は15～25度くらいですが、耐寒性のある品種もあります。

02 温度と湿度

室温が高いと、早く枯れやすくなるため、涼しい場所に花を置か、霧吹きなどで湿度を保ちましょう。

02 水やり

土が乾いたら適度に水を与えます。過湿や過乾燥には注意し、水はけの良い土を使用すると良いです。

03 日光の管理

直射日光が当たると早く枯れてしまうため、明るい場所で間接光を受けるように配置します。

03 肥料

成長期には月に1回程度、液体肥料を薄めて与えるとよいでしょう。ただし、過剰な施肥は花を咲かせにくくすることがあります。

04 花の管理

下の部分の花や葉を取り除き、水に浸かるようにします。また、しおれた花や葉を定期的に取り除くことで、エチレンの発生を抑制し鮮度を保ちます。

04 鉢植え

根が張る余裕を持たせるために適切な大きさを選び、定期的な植え替えを行って、根詰まりを防ぎます。

05 剪定

古い花や枯れた部分を定期的に取り除き、健康な成長を促します。

06 病気と害虫

病気や害虫に注意し、早期発見・対処を。定期的に葉の裏側もチェックするなど適切な防除を行いましょう。

春の花々はその美しさと香りで心を癒してくれます。
適切な選択と管理を行い、春の訪れを満喫しましょう。

花を愛でるライフスタイルを楽しんでみませんか。

花は人々の心を癒し、心豊かな暮らしをもたらしてくれます。
毎日の生活に花を取り入れることで、気分や雰囲気が高まるのが知られています。
日々の暮らしの中で花を生けたり、親しい人に花を贈るなど、毎日の暮らしに少しだけ彩りを加えてみましょう。



花を愛でる3つのご提案

- 日頃の生活に花を取り入れましょう。
- 花で施設や地域を飾りましょう。
- 花を楽しみ、魅力を共有しましょう。



@fukushima.engei



春の時期の福島県産の「花」。

福島県は、浜通り・中通り・会津とそれぞれ気候や風土の異なる自然環境を活かした花の栽培が盛んな地域です。
春の時期も、露地やハウスなどでいろいろな花が栽培され出荷されています。ぜひ福島県産の花を暮らしの中でご利用ください。



アルストロメリア

出荷時期 通年

[生産が多い市町村] 天栄村、湯川村、飯館村



サイネリア

出荷時期 12月～3月

[生産が多い市町村] 塙町、中島町、いわき市、須賀川市



パンジー

出荷時期 9月～4月

[生産が多い市町村] 会津若松市、湯川村、いわき市



さくら

出荷時期 1月～4月

[生産が多い市町村] 福島市、二本松市、郡山市



ゆきやなぎ

出荷時期 1月～4月

[生産が多い市町村] 須賀川市、福島市、塙町



もも

出荷時期 2月

[生産が多い市町村] 福島市、二本松市、三春町



カンパニュラ

出荷時期 2月～6月

[生産が多い市町村] 二本松市、本宮市、会津若松市



ゼラニウム

出荷時期 9月～11月、2月～7月

[生産が多い市町村] 郡山市、中島村、いわき市



カーネーション(鉢物)

出荷時期 3月～5月

[生産が多い市町村] 矢祭町、塙町、いわき市



ペチュニア

出荷時期 3月～7月

[生産が多い市町村] 白河市、会津若松市、猪苗代町



しゃくやく

出荷時期 4月～6月

[生産が多い市町村] 只見町、会津若松市、福島市



カーネーション(切花)

出荷時期 4月～12月

[生産が多い市町村] 川俣町、新地町